ＥＮＥＯＳ海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2026 年 10 月 14 日

工学部・(工学研究科修士課程)（どちらか○で囲む）
所属学科・専攻・回生　機械理工学　学科・(専攻)　1 回生

氏　名　中村悠太郎

１．参加期間　2026 年 9 月 20 日 から　2026 年 9 月 25 日

２．会場（開催国・場所・機関等）

ブラジル　リオデジャネイロ　The venue, The Windsor Convention & Expo Centre WTC2026

３．発表成果（概要）

ブラジルのリオデジャネイロで開催されたトライボロジー分野の国際学会に参加し、DLC 薄膜の摩擦特性に対するレーザー照射の影響についてポスター発表を行った。本研究は、レーザーによる材料加工ではなく、光そのものが持つ特性を利用した摩擦制御を目指すものであり、レーザー照射による熱的効果と非熱的効果の違いに着目して研究成果を報告した。ポスター発表では、多くの海外の研究者と研究成果や今後の展望について議論を交わし、異なる視点からの意見や知見を得ることができた。一方、英語での質疑応答では、相手の質問の意図を正確にくみ取り、適切に回答することに難しさを感じる場面もあり、研究活動における英語でのコミュニケーション能力の重要性を改めて実感した。また、世界各国の研究者による発表を聴講することで、トライボロジー分野における研究内容やアプローチの多様性、研究水準の高さを実感し、自身の研究に対して大きな刺激を受けた。特に、自身の研究分野と近い研究者との交流では、研究成果に関する意見交換にとどまらず、今後の研究の方向性や発展の可能性についても議論することができ、貴重な経験となった。今回の初めての国際学会への参加を通じて、学会は最新の研究成果を学び、発信するだけでなく、研究者同士が直接交流し、新たなつながりを築くための重要な機会であることを認識した。今回の学会参加で得られた知見や新たな発想を今後の研究活動に活かしていきたい。

４．奨学金の使途

航空券費用（約 40 万円）の一部として使用